

子育て支援コーナー

なかよし保育園子育て支援センター

★親子教室 (☎96-4551・FAX 22-9881)

- 1歳6カ月～2歳5カ月 20日(火)
- 2歳6カ月以上 27日(火)

★すくすく赤ちゃん

- ネンネ・寝返りグループ 1日(木)・8日(木)
- ハイハイ・ヨチヨチグループ 15日(木)・22日(木)

★マタニティおしゃべり広場 5日(月)

★ツインズ・デー 16日(金)

いずれも午前10時～11時30分 費用無料、申し込み不要。

★育児講座 13日(火)

「家庭における事故防止について」(幼児安全法)

講師 日本赤十字社宮城県支部 指導員

定員 15名 要予約(託児あり)

午前10時～11時30分 費用無料

市子育て支援センター

(はまなす保育所内 ☎FAX 24-1260)

★あそびの広場

- 0歳～1歳半 9日(金) ●1歳半～2歳 2日(金)・16日(金)
- 2歳～2歳半 7日(水) ●2歳半～3歳 14日(水)
- 3歳～3歳半 6日(火) ●3歳半以上 13日(火)

★クリスマス会 15日(木)

※いずれも午前10時～11時(受付時間は午前9時30分～9時50分)

費用無料、申し込み不要。

河北子育て支援センター

★あそびのひろば (飯野川保育所内 ☎61-1601・FAX 62-2359)

支援センターにきて、遊びませんか。

毎週月・水・木曜日 利用時間は、午前10時～11時30分

<今月の行事>

8日(木) すこやか親子クッキング(ところ:ピッグパン)

※要参加申し込み

色々な遊びを用意して待っています。

※子育てについての悩み・相談は、電話でも受け付けています。

お気軽にご利用ください。

月曜日～金曜日 午前9時30分～正午 午後1時～5時

土曜日 午前9時30分～正午

地域に出向いています

★子育てひろば <今月の予定> (午前10時～11時30分)

2日(金) 長面・尾の崎(長面老人憩の家)

6日(火) 中島上・下(中島生活センター)

13日(火) 中野・牧の巣・皿貝・馬鞍(皿貝老人憩の家)

以上の地区にうかがいますので、多くの方の参加をお待ちしています。

幼児教育シンポジウム

幼児期の教育の大切さや子育ての楽しさ、また、幼稚園と保育所の垣根を越えた新しい幼児教育などについて、参加者の皆さんと一緒に考えます。多くの方のご来場をお待ちします。

とき 12月17日(土)午後1時30分から
(午後4時終了予定)

ところ 石巻専修大学森口記念館 入場 無料

基調講演 目白大学人間社会学部教授 増田まゆみ氏
「新しい幼児教育を目指して」(仮題)

ディスカッション「これからの幼稚園・
保育所はどうあるべきか」

託児あり(定員がありますので、託児を希望される方は、12月9日(金)までにお申し込みください。)

☎ 子ども家庭課(内線425)、教育総務課(内線353)



幼稚園児と保育所児童の交流事業

雄勝地区子育て支援 (雄勝総合支所保健福祉課 ☎57-3611)

★母子センター開放日

12日(月) 午前10時～11時30分

「クリスマス飾りを作ろう!」 ※参加無料

お母さん同士お父さん同士の交流の場です。お気軽にご参加ください!

河南子育て支援センターパプラ (☎FAX 72-4670)

★わいわいサロン

(2名の指導員と親子で遊びましょう。申し込みは不要です。)

農村環境改善センター 2階(パプラ)午前9時30分～11時30分

- 0,1歳親子 6日(火) あんぱんまんゲーム
13日(火) 絵本の読み聞かせ
20日(火) クリスマスの飾りを作ろう!
- 2歳以上親子 1日(木) あんぱんまんゲーム
15日(木) サロントーキング
22日(木) クリスマスの飾りを作ろう!



※親子の上靴・おやつ着替えなどをお持ちください。

★でんわ相談・来所相談……ひとりで悩まないで!

★スクエア子育てひろば第2弾『親子クッキング』

親子一緒に、牛乳パックを使って『おしずし』を作りましょう。年末年始のお料理にGood! 先着20組の親子(託児あり)

とき:12月8日(木) 9時45分～

ところ:農村環境改善センター(パプラの和室)

参加費:1家族500円 持ち物:エプロン、三角巾、飲み物、おしぼり

申し込み方法:12月6日(火)まで参加費を添えてパプラへ申し込み。

桃生地区子育て支援 (桃生保健センター ☎76-3360)

★遊びの広場

ところ 桃生保健センター

とき 7日(水)・14日(水)・21日(水)

ところ 桃生文化交流会館(☎76-3418)

とき 3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)

※いずれも午前9時30分から

★親と子の遊びの広場出前事業

ところ 永井いきいき交流センター

とき 6日(火) 午前9時30分～

★子育て電話相談 5日(月)

対象者 どなたでもご相談できます。

相談内容 子育てに関すること

北上地区子育て支援 (北上保健センター ☎67-2301)

★ひまわりキッズ 8日(木) 午前10時～11時30分

スクエア子育てひろば 『子育て講座Ⅱ』

テーマ 『食物アレルギーのおはなし』

講師 かきたこども&アレルギークリニック
院長 角田和彦氏

とき 12月18日(日) 午前9時45分～正午

ところ 農村環境改善センター 託児あり

参加費 1家族300円

申し込み方法 12月9日(金)まで参加費を添えてパプラへ申し込み。(当日の申し込みもOK!)

子育て支援

表紙から

11月7日、正月のしめ縄作りが最盛期を迎えました。奥さんと二人で玄関飾りを作っていた南境地区の高橋さん宅を訪問しました。今月末の「歳の市」に間に合うようにと、作業にも熱がこもってきました。今年は新市が誕生した記念すべき年です。今年の締めと、来年の多幸をしめ縄に託しているようでした。(シユウ)

編集後記

4月1日に新石巻市が誕生したと思ったら、あっという間に12月、年の瀬、師走です。クリスマスが近づき、町中が華やかな装いをする中、お正月に向けての準備で慌ただしい毎日が続きます。でも、たまには一年を振り返ってみて、じっくり反省する余裕もほしいですね。来年もよい年になりますように㊗

石巻市の人口と世帯数

平成17年11月1日現在 ()内は昨年同月比	82,542人(-924人)	88,088人(-761人)
	170,550人(-1,765人)	59,090世帯(+282世帯)

鹿とコガネムシ

石巻市文化財保護委員

櫻谷 鎮雄

金華山の黄金山神社に参拝しますと、参道や階段にピカピカ光るきれいな虫が歩いていたり、ひっくり返っていたりします。これはオオセンチコガネといい、ファーブルの昆虫記に出てくる、フンコロガシに近い種類です。金華山には、野生のニホンジカとニホンザルが棲息していて、オオセンチコガネはこれらの糞を食料にしています。糞をころがしはしません、糞を口にくわえて近くの土の穴へ運び、穴の中で幼虫の餌となる、ソーセージ状の固まりにするようですが、あまりよく分かっていません。

宮城県では八月になってから、新しい成虫が発生し、九月頃最も数が多くなるようです。成虫のまま越冬しますが、例外遅く、十一月中旬まで活動しているものもあり、翌年は四月頃から活動をはじめますが、土に潜ったりしてスレて次第に美しい輝きが失われます。オオセンチコガネは昆虫としては非常に長生きで、成虫で一年以上生きるものが多いです。

金華山では非常に数が多いですが、牡鹿半島にも少ないながら、棲息しています。県内では鳴子町や蔵王町でも見つかっています。屋久島から北のほぼ日本全国と朝鮮半島、シベリア東部から知られていますが、シカなどの野生動物が多いところや、放牧地が主な棲息地です。奈良公園や広島県の宮島、岩手県の上葉山などシカで有名なところで見られますので、シカと密接にかかわっているコガネムシといえます。

オオセンチコガネの色彩には、赤、緑、青、藍、紫などの強い金属光沢があり、地方によって変異が見られます。金華山では赤紫色ですが、紀伊半島の奈良公園など中部以南では、ルリセンチコガネといわれる青色になり、紀伊半島基部の琵琶湖周辺ではミドリセンチコガネといわれる緑

色になります。

オオセンチコガネによく似た種類にセンチコガネがあります。オオセンチコガネよりやや小さく、細く、金属光沢もやや弱い種類です。金華山ではかなり少ない種類で、山の上部にわずかに見られ、糞に集まっているより、地面や倒木を這っているのが見られます。優勢なオオセンチコガネに隅に追いやられているという感じです。牡鹿半島では逆にセンチコガネの方が多いように感じますが、まだよく調べていません。食性は糞に限らず、腐敗した動物植物質も食べるので、全国的には、オオセンチコガネより分布が広いようです。

このほかに、ダイコクコガネ、エンマコガネ、マグソコガネといったコガネムシが何種類もいて、動物の落し物の処理に当たっています。



上：オオセンチコガネ
下：センチコガネ

「天空の芸術」

「水と緑の里」といわれているふるりの景観が私は大好きです。

特に上品の山なみは、居ながらにして見ることができ、晴れた日には勿論のこと、雨あがりとか、霧のかかった姿は、風情があり、その景観を眺めるのが楽しみひとつでもあります。写真は、昨年の初秋（九月上旬）青空の上空に巻雲があらわれ、これが上品山のドームの上空にさしかかったところを、自宅一階のテラスより望遠レンズで捉えました。



りょうき
高橋 良記さん
(相野谷字旧屋敷)

上品の山なみは、上空の流れる雲によって様々な表情を見せてくれます。だから、私は写真撮影は止められません。

